

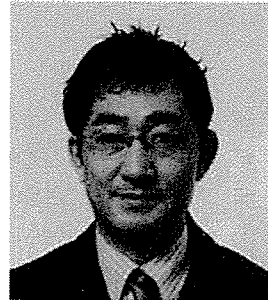
【平成24年度 歯科技工士生涯研修認定講習会】

特別企画 支部合同講演会

演題 自分の器・会社の器

サブテーマ {自分の未来の為に}

社団法人 北海道歯科技工士会
札幌支部会長
株式会社札幌メディカルラボ
代表取締役
日技生涯研修2期終了
養輪 雅宏



内容

自分の器というものを考えた事がありますか？私自身歯科技工士になり30年を向かえたこの時期に過去を振り返り現在を直視し未来を創造し、これからどんな事が必要で何が大切なのかを私自身の経験や気付いた事があるので皆さまにご報告させていただきます。

私自身若い時に自分の器なんて考えた事も無かったが50歳を過ぎた頃から、「自分は【誰の為に、何の為に】歯科技工(仕事)をしているのだろうか？」と考え始めました。振り返れば若い時はかむしゃらに仕事だけをしていました。目的や目標といった事を考えていたのだろうか！？目標は売上を含む数字だけでその先の事は一切考えていなかったかもしれない(いやっ当時は当時なりに考えていた)。その時はそれでよかったと勝手に考えていた、振り返ると随分浅く、幅が狭かった事に気づかされた。これが世間でいう【器】なんだよな~と感じるようになりました。物事を客観的に捉え、また思慮深く考える事により見えないものが見えてくるようになる。

【人は器なり】歯科技工の技術だって器と比例するのではないのでしょうか！？

当然会社経営も同様に器に比例します。自分の器が会社の器を決定しているのではないのでしょうか。一升罎に二升は入らないですよ！？

自身の仕事を通して出した結論は、私は2流の歯科技工士でいい、しかし経営者として1流を目指すことです。歯科技工も経営もどちらも簡単に出来る代物ではないです、よって自身を含む経営資源の選択と集中を図らなければいけない。そして経営に対し覚悟が必要ではないのでしょうか。私は自分の器を広げる為、異業種、異分子と積極的に関わることをしております。

業界の外から業界を見ると景色がまったく違うことにも気づく、そこに様々なチャンスのヒントが隠されていると考えます。

決して平坦な道など存在しない、常に起伏が激しい坂道ばかり。

よって経営とは自身を映し出すステージであると考えております。

- 開催日時 : 平成24年12月9日(日) 10:00 ~ 16:00 【受付開始 9:30】
- 開催場所 : 愛知県歯科技工士会館 1階
- 参加費 : 無料
- 問い合わせ : 052-722-0521



(社) 愛知県歯科技工士会

〒461-0040 名古屋市東区矢田二丁目13番15号

TEL052-722-0521(代) FAX 052-722-0522

Eメール adta@aichishigi.com

主催: 愛知県歯科技工士会 昭和支部・中央支部・名東支部・
天白支部・中川支部・豊田支部・西三支部・江南支部・東三
支部・海部支部

協催: 社団法人 愛知県歯科技工士会

協力企業: Ivoclar Vivadent(株)・大信貿易(株)・
(株)東永・日本メディカルテクノロジー(株)・
山本貴金地金(株)

履 歴 書

氏 名 養輪雅宏 (みのわ まさひろ) 昭和36年4月4日生

現住所 札幌市手稲区富丘4条2丁目1番8号

国 籍 日本

学歴/職歴/公職歴

- 1980年 学) 北海学園 北海高等学校卒業
1982年 歯誠学園北海道歯科技術専門学校卒業
1983年 株式会社近江歯研
1985年 医療法人博長会歯科たかはし
1986年 有限会社 札幌メディカル・ラボ 設立
2000年 株式会社 札幌メディカルラボへ組織変更 現在に至る
2006年 ISO 9001, 14001 取得
- 1989年 財) 歯誠学園 北海道歯科技術専門学校 校友会副会長
1991年 財) 歯誠学園 北海道歯科技術専門学校 校友会会長
1998年 財) 歯誠学園 北海道歯科技術専門学校付属研究科 非常勤講師
2001年 社) 北海道歯科技工士会 札幌支部会 技工所部担当理事
2004年 社) 北海道歯科技工士会 札幌支部会副会長、社) 北海道歯科技工士会 代議員
2007年 社) 北海道歯科技工士会 札幌支部会長 現在に至る
2010年 NPO 法人日本医療情報福祉ネットワーク理事
2011年 財) 日本プロスピーカ協会 アシスタントプロスピーカー 日技生涯研修2期終了
2012年 公益) 日本歯科技工士会 代議員

受講歴

- 2003年 筒井塾歯周外科東京コース、
2004年 阿部晴彦総義歯福岡コース、阿部晴彦総義歯札幌コース
2005年 筒井塾咬合療法福岡コース、ペンシルベニア大学ジャパンコース
2006年 クワタカレッジシニアコース、
2010年 (株)アチーブメント{頂点への道スタンダードコース、ダイミックコース、アドバンスコース、ピークパフォーマンスコース}ほか

受講申込用紙

F A X 052-722-0522

参加者氏名

支部名

電話 ()

F A X ()

住所 〒

※弁当 (1,000円) が必要な方は当日受付でお申し付け下さい。